

ミヤマガンピ

Wikstroemia albiflora Yatabe

ジンチョウゲ科
Thymelaeaceae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

- 選定理由** 本県では山地の稜線上の岩角地に生育し、個体数は少ない。岩場の植生遷移の進行や林道開発などにより、生育地の消滅が懸念される。
- 県内分布** 英彦山・犬ヶ岳山地，津江山地，祖母・傾山地，北川上流域
- 分布域** 本州(紀伊半島) 四国 九州(大分・宮崎)
- 生育環境** 山地の尾根や岩角地。
- 現 状** 植生遷移の進行で、生育状態の衰退した所がみられる。
- 備 考** ソハヤキ要素の植物。

シマサクラガンピ

Wikstroemia pauciflora Franch. et Savat.
var. *yakushimensis* Makino

ジンチョウゲ科
Thymelaeaceae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

- 選定理由** 九州の太平洋側に多く分布する。本県では低山地や山地の岩上や崖地に生育する。森林の伐採や林道開発で、生育地の消滅が懸念される。
- 県内分布** 豊後水道後背地域，大野川上流域，祖母・傾山地，北川上流域
- 分布域** 九州(大分・宮崎・鹿児島)
- 生育環境** 低山地の岩角地や崖。
- 現 状** 林道の開設で消滅した生育地がある。
- 備 考** 「北川上流域」ではヒノウと呼び、昔は和紙の原料とされた。

キガンピ

Wikstroemia trichotoma (Thunb.) Makino

ジンチョウゲ科
Thymelaeaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 掲載なし

- 選定理由** 本県の生育地は点在し、個体数は極めて少ない。森林伐採や植生遷移の進行などで消滅した生育地があり、絶滅の危険性が高い。
- 県内分布** 英彦山・犬ヶ岳山地，(豊後水道後背地域)，祖母・傾山地，北川上流域
- 分布域** 本州(近畿地方以西) 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
朝鮮半島
- 生育環境** 丘陵地から低山地の林内。
- 現 状** 森林が発達すると衰退する傾向があり、消滅寸前の生育地がみられる。「豊後水道後背地域」の標本はあるが、その生育地は把握されていない。